

## トルコ（西黒海地方）投資セミナー開催報告

平成 27 年 6 月 23 日(火)、国際連合大学において「トルコ（西黒海地方）投資セミナー」を開催致しました。本セミナーは、国際連合工業開発機関（UNIDO）東京投資・技術移転促進事務所と当センターが共催し、後援としてトルコ共和国大使館商務部、西黒海開発庁（BAKKA）、日本・トルコ協会のご支援を頂き、トルコの西黒海地方への投資ビジネスに関心のある企業や政府機関の方々約 100 名のご参加がありました。また、セミナー終了後は同会場でネットワーキングも実施され、BAKKA 関係者と参加者各位が大変有意義な交流を深めることもできました。

### 【プログラム（敬称略）】

13:30-14:00 受付

14:00 -14:05 開会挨拶：国際連合工業開発機関東京投資・技術移転促進事務所(UNIDO)  
代表 古谷 毅

14:05-14:20 トルコのビジネス概要  
：駐日トルコ共和国大使館 一等商務参事官 ムサ・デミル

14:20-14:40 「トルコ（西黒海地方）のビジネス環境」  
：西黒海開発庁(BAKKA) 投資サポート室 オヌル・チャーラル

14:40-15:00 「トルコ（西黒海地方）の投資プロジェクト紹介」  
：西黒海開発庁(BAKKA) 戦略室 室長 メフメット・チェティンカ

15:00-15:20 「台頭する地域経済大国トルコと投資ビジネス」  
：一般財団法人中東協力センター 企画・調査部長 大矢 隆

15:20-15:40 質疑応答

15:40-15:45 閉会挨拶：一財団法人中東協力センター 常務理事 中西 昭夫

15:50-17:00 ネットワーキング/名刺交換会

### 【セミナー概要】

これまで開催された「トルコ投資セミナー」は、イスタンブールを中心とするトルコ全般の情報を中心とした内容のものでしたが、今回はトルコの地方都市である「西黒海地方」への進出を対象とする情報提供が主となり、これまでとは若干趣の違う大変ユニークなセミナーとなりました。外資にとっての投資先国としてのトルコの人気は年々高まっておりますが、トルコの最大都市であるイスタンブールとその周辺地域は、すでに土地、賃貸料、人件費の高騰もあり、進出競争もかなり激しくなっております。また、トルコ政府としても、イスタンブール及びその周辺地域の一極集中を解消するために外資の地方都市への誘致は非常に重要な国策となっております。

こうした背景もあり、本セミナーでは、共催者である国際連合工業開発機関東京投資・技術移転促進事

務所(UNIDO)の古谷代表からの開会のご挨拶に続き、駐日トルコ共和国大使館のムサ・デミルー等商務参事官から「トルコのビジネス概要」についてご講演を頂き、その後、西黒海開発庁(BAKKA)のオヌル・チャーラル投資サポート室コーディネーター及びメフメット・チュエティンカ戦略室室長から本セミナーの中心テーマとなる「西黒海地方のビジネス環境及び投資プロジェクト等の紹介」を頂きました。BAKKA関係者の2名のプレゼンテーションでは、同地域の経済開発の状況、投資ビジネスの進捗状況及び今後の主要開発プロジェクトの紹介等を中心に、同地域について詳細かつ具体的な説明がありました。

その後、当センターの大矢企画・調査部長より、「投資国としてのトルコ」の特徴や魅力について、各種統計データを用いながらトルコと近隣国を比較した形で解説があり、近年の日系企業の進出事例や地方都市への投資に対するインセンティブの紹介と併せ、今後のトルコ進出を検討する際に大変有益な情報が提供されました。

最後に、当センターの中西常務理事より、最近のトルコ投資促進事業の実績の説明、昨年イスタンブールで開催した第39回中東協力現地会議の紹介、2013年安倍総理のトルコへの2度の訪問とエルドアン首相(当時)の来日、日本企業の原子力プロジェクトの交渉権の獲得、日本企業のトルコへの投資額が4億米ドル(約500億円)以上になっていること等々、トルコと日本の関係が一層深まっていることが強調され、閉会の挨拶となりました。

当センターといたしましては、今後も日本とトルコの経済・ビジネス関係の発展に資する事業、イベント等を積極的に支援させて頂きたいと思っております。

以上

